

令和6年度



奈良県職員採用（任期付職員）募集案内

＜滞納徴収員＞

令和7年3月27日
奈良県総務部
行政・人材マネジメント課

受付期間 令和7年3月27日（木）～ 令和7年4月14日（月）17時

※ 募集に関する問い合わせ及び応募先は、
奈良県総務部行政・人材マネジメント課
採用係

〒630-8501 奈良市登大路町30
電話 0742-27-2052

1. 募集内容

採用職種	勤務地	採用予定人員	職位	職務内容
滞納徴収員	主な勤務地は①または② 他の勤務地(③)でも不定期に勤務する場合あり ①奈良県税事務所 (奈良市法蓮町757 奈良総合庁舎内) ②中南和県税事務所 (橿原市常盤町605-5 橿原総合庁舎内) ③奈良県内の市役所または町役場	1名 (注)	係長級	県税の滞納整理に関する業務に従事する。 ○県税の滞納者に対して、早期に滞納整理(差押え等)を行い、専門知識・実務経験をもとに収入未済額の圧縮を行う。 ○市部等への随時派遣(6ヶ月未満)により、個人県民税等の滞納整理を行う。 ○勤務地の職員に対して、徴収に関する支援・指導を行う。

(注) 1名程度の補欠合格者を出す場合があります。

2. 任期

令和7年8月1日から令和10年7月31日まで＜予定＞

※地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律第7条により、任期が更新される場合があります。

3. 応募資格

応募時点で、次の(1)～(4)の要件をすべて満たす者

(1) 次の要件をみたす者

・ 税の滞納整理に関する事務に20年以上従事した経験を有する者

(2) 次の資格を有する者（取得見込み不可）

・ 普通自動車運転免許

(3) 日本国籍を有する者

※ 「日本国籍を有しない人は、公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わることはできない」とする公務員に関する基本原則に基づき、日本国籍を有しない人は受験できません。

(4) 次のいずれにも該当しない人

- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・奈良県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ・奈良県税の滞納がある者




4. 選考日程・会場・合格者発表

	日 程	会 場	合 格 者 発 表
第一次選考	書 類 選 考 「6. 応募手続」に従い、令和7年4月14日(月)17時までに必要書類(論文含む)を提出してください。	—	令和7年4月21日(月) 【予定】 第一次選考応募者全員にメールにて合否を通知します。
第二次選考	令和7年4月24日(木) 【予定】 詳細については、第一次選考合格通知の際にお知らせします。	奈良県庁内(予定) 詳細については、第一次選考合格通知の際にお知らせします。	令和7年5月9日(金) 【予定】 第二次選考出席者全員にメールにて合否を通知します。

5. 選考等の概要

種 目	内 容
第一次選考	経歴審査 応募資格の有無、応募書記載事項の真否、実務経験等についての審査 ※応募資格を満たしていない場合、以降の審査を行いません。
	論文審査 業務に必要な専門知識、企画内容等についての論文審査 【論文審査課題】 「これまでの徴収業務を中心とした税務経験等における取組と成果を具体的に述べること。またこれまでの経験を活かして困難案件にどのように取り組んでいくか、採用後の抱負を述べること。」 ※(別紙1)の論文作成要領に従い作成してください。
第二次選考	口述試験 専門知識及び職員としての適性等について個別面接による選考

6. 応募手続

<p>申込方法</p>	<p>「奈良スーパーアプリ」による電子申請（初回利用の場合、アカウント登録が必要）</p> <p>【申込フォームURL】 https://nsa.pref.nara.jp/gap/applicationRegister?appmngid=a03J30000097yJl&entry=1</p> <p>【アカウント登録URL】 https://nsa.pref.nara.jp/ctztop/SelfRegister?userType=ctz</p> <p>※ 奈良スーパーアプリによる電子申請が困難である場合は、令和7年4月9日（水）までに奈良県行政・人材マネジメント課採用係までお問い合わせください。</p> <div style="text-align: right;">   <small>申込フォーム アカウント登録</small> </div>
<p>必要書類</p>	<p>電子申請の際、以下の書類等を提出いただきますのであらかじめご準備ください。 応募書の様式は県ホームページよりダウンロードしてください。</p> <p>【県ホームページURL】※「採用・人材確保」欄に掲載しています。 https://www.pref.nara.jp/1629.htm</p> <div style="text-align: right;">  <small>県ホームページ</small> </div> <ol style="list-style-type: none"> ① 応募書（様式1）【Word形式】 ② 職務経歴書（様式2）【Excel形式】 ③ 顔写真【jpg, jpeg又はpng形式】 上半身脱帽、正面向で6か月以内に撮影したもの。白黒、カラーは問いません。 ④ 論文【Word形式】 （別紙1）の論文作成要領に従い作成してください。 ⑤ 資格を証明する書類（普通自動車運転免許証の写し）【PDF, jpg, jpeg又はpng形式】 以下のいずれかにより、表面のみデータで提出してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ マルチコピー機等でスキャン ・ カメラ、スマートフォン等により写真撮影 ※内容を判読できるよう、正面から大きく明瞭に撮影すること。
<p>受付</p>	<p>期間 令和7年3月27日（木）～ 令和7年4月14日（月）17時＜必着＞</p> <p>※ 申請後48時間以内（金・土・日曜日に申請した場合は火曜日まで）に手続完了メール（件名：[電子申請] 奈良県職員採用選考試験（任期付職員）＜滞納徴収員＞ 手続完了のご案内）が届かない場合は、奈良県行政・人材マネジメント課採用係まで必ずお問合せください。</p> <p>※ 締切直前はシステムが混み合う可能性があるため、余裕をもって手続をしてください。</p>

7. 給与等

初任給は、採用までの職務内容・経験年数等に応じて条例等の定めるところにより決定します。また、扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当、退職手当等がそれぞれの条件に応じて支給されます。

最終学歴	給与の例
高校卒業程度	○卒業直後から税の滞納整理に関する事務に20年間従事し、係長級での任用の場合 【給与月額】325,000円 【地域手当】(奈良市)23,075円 (橿原市)19,825円 ○卒業直後から税の滞納整理に関する事務に30年以上従事し、係長級での任用の場合 【給与月額】373,700円 【地域手当】(奈良市)26,532円 (橿原市)22,795円
大学卒業程度	○卒業直後から税の滞納整理に関する事務に20年間従事し、係長級での任用の場合 【給与月額】365,700円 【地域手当】(奈良市)25,964円 (橿原市)22,307円 ○卒業直後から税の滞納整理に関する事務に30年以上従事し、係長級での任用の場合 【給与月額】386,100円 【地域手当】(奈良市)27,413円 (橿原市)23,552円

※賞与月数 計4.5ヶ月分(令和6年度実績)

※給与等は令和7年3月1日現在の条件で表記しています。

8. 勤務地①②における勤務条件等(市部等への派遣中は、派遣先の勤務条件が適用されます)

- ・勤務時間は、原則として平日(月曜日から金曜日)の8時30分から17時15分となり、土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日から1月3日)が休みとなります。
※勤務場所によって異なる場合があります。
- ・年次有給休暇等は、職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の規定に基づき付与されます。令和7年8月1日に採用された場合、年次有給休暇は令和7年12月末までの間に8日となります。
- ・フレックス制を利用可能です。(土・日曜日に加えて勤務時間を割り振らない日を1日設けることも可。)その他、各種勤務制度、休暇(夏季休暇、短期介護休暇等)がそれぞれの条件に応じて利用・取得可能です。

※なお、勤務条件等は令和7年3月1日現在の条件で表記しています。

9. 社会保険

健康保険、年金ともに地方職員共済組合奈良県支部の組合員(一般)となります。

10. その他

この試験の受験者は、合格発表の日から1月間、選考結果(第一次選考の受験者については、第一次選考の総合得点及び順位。第二次選考の受験者については、第一次選考及び第二次選考の総合得点及び順位)について、口頭により提供を求めることができます。

提供方法: 選考結果が記録された書面の閲覧(電話での提供は行いません。)

提供場所: 〒630-8501 奈良市登大路町30 奈良県庁 本庁舎(主棟)5階

奈良県総務部行政・人材マネジメント課

注意事項: 受験者本人の申出のみ有効。閲覧の際は本人確認書類の持参が必要です。

選考結果の提供を求める場合は、事前にお問い合わせください。

資格・免許等（取得年も併せて記載してください）

応募の動機

- ◎ 私は、日本国籍を有しております。
- ◎ 私は、地方公務員法第16条に規定する次の各号のいずれにも該当しておりません。
- 1 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - 2 奈良県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - 3 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ◎ 私は、奈良県税を滞納しておりません。
- ◎ この申込書の記載内容はすべて事実と相違ありません。

令和 年 月 日

氏 名

[注意事項]

1. 記載事項に不正がある場合、採用される資格を失うことがあります。
2. その他記載方法については、応募書記入要領をよくお読みください。

応募書記入要領

- 1 ※欄を除くすべての欄に、正しく記入してください。
- 2 数字は算用数字を用い、ふりがなはひらがなで記入してください。
- 3 連絡先欄には、単身赴任等で職員寮などに居住している場合、休暇などで帰省するところを記入してください。また、現住所以外に早く連絡できる場所があれば記入してください。
- 4 勤務先欄には、現在就労している勤務先を記入してください。現在就労していない場合は記入する必要はありません。
- 5 学歴欄の学校名は最終学校とその前2つを、学部・学科は専攻科まで詳細に記入してください。学位については取得年、大学、専攻分野を記入してください。

(記入例)

昭和50	3	〇〇県立〇〇高等学校 卒業
昭和54	3	□□大学□□学部□□学科 卒業
昭和56	3	△△大学大学院△△専攻科 修了(中退)

- 6 職歴欄は、今までのいっさいの職歴（自営業は含み、短期のアルバイトは除く。）について職歴順に詳細に記入してください。（無職の期間がある場合なども例に従って記入してください。）
会社・官公庁内での役職名が多数ある場合には、就任した順にその役職名を全て記載してください。
なお、欄が不足する場合は、適宜欄を追加するか、別紙（様式任意）を添付してください。

(記入例)

昭和50	4	◇◇株式会社 入社	◇◇業務に従事
昭和53	4	無 職	
昭和54	4	家業（▽▽業）に従事	
昭和56	4	〇〇株式会社 入社	〇〇業務に従事
昭和63	4	同社 □□支店□□課長	□□業務に従事
平成 7	7	同社 本社△△部△△課 課長代理	△△業務に従事
平成13	7	同社 本社〇〇部〇〇課長	〇〇業務に従事
		現在に至る	

- 7 資格・免許等欄には、語学検定、特殊技能などがあれば記入してください。なお、取得見込みの資格があれば、併せて記入してください。
- 8 記入不足がある場合は、受付をしない場合があります。（受付をしなかったことにより、申込締切に間に合わなくても、当方では責任を負いかねます。）

職務経歴書

【様式2】

※受付番号	
-------	--

※受付番号は事務局で記入します。

奈良県総務部行政・人材マネジメント課

ふりがな		応募職種	任期付職員<滞納徴収員>
氏名			
生年月日	年 月 日 (歳)		

<職務経歴> ※職務経歴には在学中のアルバイト等を除き、その他全ての職務経歴について職務内容を詳細に記入してください。

勤務先名称	所属・役職名	担当業務	雇用形態	職務経歴通算	在職期間	
					始期及び終期	期間
例 〇〇県 〇〇県税事務所	△△課・係長 (行政職)	××業務、□□業務に従事 ※職務経歴通算欄で「該当」を選択する場合、税の滞納整理に関する事務に従事したことを明記してください。	常勤職員	該当	令和元年4月1日から	5年0月
					令和6年3月31日まで	
					※上記のうち、職務に従事していない期間(除算期間)	
					令和2年4月 ~ 令和2年9月	(0年6月)
					年 月 日から	年 月
					年 月 日まで	
					※上記のうち、職務に従事していない期間(除算期間)	
					年 月 ~ 年 月	(年 月)
					年 月 日から	年 月
					年 月 日まで	
					※上記のうち、職務に従事していない期間(除算期間)	
					年 月 ~ 年 月	(年 月)
					年 月 日から	年 月
					年 月 日まで	
					※上記のうち、職務に従事していない期間(除算期間)	
					年 月 ~ 年 月	(年 月)
					年 月 日から	年 月
					年 月 日まで	
					※上記のうち、職務に従事していない期間(除算期間)	
					年 月 ~ 年 月	(年 月)
					年 月 日から	年 月
					年 月 日まで	
					※上記のうち、職務に従事していない期間(除算期間)	
					年 月 ~ 年 月	(年 月)

※「職務経歴通算」欄について
試験案内の「3. 応募資格」の(1)に該当する職歴は「該当」を、それ以外の職歴は「非該当」を選択してください。

【記入時の留意事項】

- 1 一番上の行には、応募時点における就職の状況を記入すること。(無職の場合は、「無職」と記入)
- 2 人事異動等により所属や役職、職務内容が変わった場合には、雇用主が同一であっても行を変えて記載すること。
- 3 「所属・役職名」欄は、国、都道府県及び政令指定都市の場合は、職種も記載すること。
- 4 「在職期間」欄の除算期間については、休暇、休業、休職等により職務に従事しなかった期間を記載すること。
- 5 職歴欄が足りない場合は、適宜行を追加して記入すること。
- 6 本シートは、選考に使用するため、文字や図表が切れないよう十分確認すること。

(別紙1)

論文作成要領

【論文審査課題】「これまでの徴収業務を中心とした税務経験等における取組と成果を具体的に述べること。またこれまでの経験を活かして困難案件にどのように取り組んでいくか、採用後の抱負を述べること。」

- 1 Word形式で作成してください。
- 2 用紙サイズはA4判(日本工業規格)とし、縦置き・横書きで作成してください。
- 3 記載内容は、「滞納徴収員」、氏名を頭書に記載し、以下本文を記載してください。
- 4 字数については、頭書を除き、2,000字以内にまとめてください。
また、表、図等を用いても構いませんが、A4判2枚までとし、本文中、文末いずれに用いても構いません。(論文全体で用紙枚数が5枚以内になるようにしてください。)
- 5 論文作成にあたり、引用した論文、著作があれば、最後に著書名、著作者、頁数等を掲載してください。(論文の字数には含めませんので、別紙として提出していただいで結構です。)

(作成見本)

(A4判)

滞納徴収員

氏名 ○ ○ ○ ○

(以下、本文を記載してください)